

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025006-00

作成日：2025 年 4 月 4 日（第 1 版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における急性期脳卒中患者に対する長下肢装具作製の現状
～回復期病院へのアンケート調査～

2. 研究の目的

脳卒中患者に対する理学療法について、長下肢装具を使用した立位・歩行練習が有効であることやより早期に本人用の長下肢装具を作製することが移動能力の回復に有効であることなどが報告されています。しかし急性期病院では入院期間の短縮や長下肢装具の作製に時間を要するなどの問題によって、早期に長下肢装具を作製しにくい現状があります。

そこで本研究は、本人用の長下肢装具における問題点、長下肢装具の作製に関する患者さんの傾向や課題について回復期病院の理学療法士にアンケート調査を行い、よりスムーズな長下肢装具の導入や施設間連携、リハビリテーションの質の向上を目指すことを目的としています。

3. 対象となる方

- ・2023 年 4 月～2025 年 3 月に当院で長下肢装具を作製しリハビリを実施した患者
- ・当院から長下肢装具を作製した患者が転院した回復期病院の理学療法士

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- 1) 患者背景（年齢、性別、疾患名、合併症）
- 2) 身体機能評価（発症時と退院時の JCS（意識レベルの評価）・Brs. Stage（片麻痺機能検査）、発症前と退院時の FAC（機能的歩行評価尺度））
- 3) 長下肢装具の採寸日、納品日、在院日数
- 4) 対象となる回復期病院から得られたアンケート集計

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院リハビリテーション部に集約して解析を行います。診療の中で得られた情報と回復期病院に対してのアンケート結果の集計であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2026 年 3 月 31 日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025006-00

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2998

研究責任者：手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 神保 真人